

教育センター 警備員教育計画書〔現任教育・2号警備業務〕

教育区分	教育事項	教育内容	教育方法	教育時間数	実施者
基本教育	イ 警備業務実施の基本原則に関すること。	警備業務の意義と重要性、警備業法第15条等	講義	1.0	(一社)愛知県 警備業協会 教育センター 講師
	ロ 警備業法その他警備業務の適正な実施に必要な法令に関すること。	警備業法主要条文、憲法、刑法、刑事訴訟法、遺失物法等	講義	1.0	
	ハ 事故の発生時における警察機関への連絡その他応急の措置に関すること。	警察機関等への連絡の重要性、負傷者の救護と危険防止の措置、現場保存の方法等	講義及び実技	1.0	
業務別教育	イ 当該警備業務を適正に実施するため必要な道路交通関係法令に関すること。	道路交通法等	講義及び実技	1.0	
	ロ 車両及び歩行者の誘導の方法に関すること。	交通誘導の方法と留意事項、合図の種類と基本動作等		1.0	
	ハ 人又は車両の雑踏する場所における雑踏の整理の方法に関すること。	公衆を対象とする警備の基本、整列の方法、広報の方法等		1.0	
	ニ 当該警備業務を実施するために使用する各種資機材の使用方法に関すること。	資機材の機能、使用方法等		0.5	
	ホ 人若しくは車両の雑踏する場所又はこれらの通行に危険のある場所における負傷等の事故の発生に際してとるべき措置に関すること。	雑踏事故、交通事故が発生した場合の措置等		0.5	
	ヘ その他当該警備業務を適正に実施するため必要な知識及び技能に関すること。	受傷事故防止等		1.0	
				合計 8時間	